

2015年4月1日

2015年度 イビデン株式会社 入社式を挙行

イビデン株式会社(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:竹中裕紀)は、4月1日(火) 13時から、本社・多目的ホールにおいて、2015年度入社式を行いました。今年度新入社員は51名(イビデン:29名、グループ会社22名)です。社長の訓示後、新入社員を代表して伊西拓弥(いにしたくや)が宣誓を行いました。



竹中社長からの訓示



新入社員による宣誓

【竹中社長 訓示の内容(要旨)】

皆さん入社おめでとうございます。

本日ここに、若くハツラツとした皆さんを仲間に迎えることができ、大変嬉しく思います。

今日から皆さんは社会人、そしてイビデングループの一員となりますが、これからイビデンウエイの精神と「現地・現物・自掛り」を実践し、成長してください。そして、社会人として大事な基本となる「コミュニケーション能力」を向上させてください。自分の考えを正しく相手に伝え、相手の考えを正しく理解することは、集団生活の基本です。今はメールなどで簡単に連絡を取り合うことも可能ですが、集団の中で力を発揮し、しっかりとした仕事をするには、正しいコミュニケーションを通じて築いた仲間が必要です。

コミュニケーション能力を身につけるうえで、まずお願いしたいのは、日本語力を高めることです。読書などを通じて、言葉をよく勉強してください。もう1つお願いしたいのが、英語力の向上です。現在、世界の人口はおよそ72億人ですが、日本語だけでは1億人強の人としかコミュニケーションできません。世界の人々と渡り合い、世界で仲間を増やし、世界に貢献していくためには、どうしても英語力が必要です。この日本語力と英語力をしっかりと身につけることで、社内においては、たくさんの仲間と協力しあい、社外においては、世界中の方々となつながら、より大きな仕事や目標に向かってチャレンジしてほしいと思います。